

産業の振興

Industrial promotion

ものづくりをはじめとした産業のまち里庄の利を活かし、人も企業も活力あふれるまちづくりに取り組む



里庄町は、国道2号、J R山陽本線、北部には山陽自動車道が通る交通利便性の高いまちであるとともに、岡山・倉敷都市圏、福山都市圏に近接している恵まれた地理的環境を有しています。

こうした環境を活かし、工作機械・電子部品・食品加工・医薬品等の優良企業や関連中小企業が数多く立地し、雇用の創出や地域経済の活性化を担っています。

町では、新規の企業立地や既存企業の設備投資を促すため、企業のニーズを踏まえた効果的な支援に取り組んでいます。

ふるさと納税

ふるさと納税制度は、生まれ故郷やゆかりのあるまち、大好きな応援したいまちなどを、寄附金を通じて応援する制度です。皆様から寄せられた思いは、青少年の健全育成や子育て支援、健康づくりなど様々な事業に役立てられています。



寄附をいただいた場合、感謝の気持ちと町の魅力が詰まったお礼の品をお届けします。



「まこもたけ」って？

「まこもたけ」とは、イネ科の多年草 "まこも" の茎に黒穂菌がついて肥大化した部分のことです。食物繊維やカリウムが多く含まれており、腸内環境を整え、血圧を下げる効果があるといわれています。

どうして始まったの？

耕作放棄地解消のため、平成21年度から「耕作放棄地解消プロジェクトチーム」を立ち上げ、まこもたけの栽培実証実験を開始しました。

平成23年度から生産者による本格的な栽培が始まりました。



中学生の栽培体験学習

里庄中学校では、2年生の技術・家庭科の授業で、まこもたけの栽培体験学習を行っています。株分けから収穫、出荷までマコモ同好会の皆さんに教わりながら一生懸命栽培しています。

いつでも食べられるの？

真空パックが販売されているため、一年中食べることができます。また、まこもたけの旬である9月下旬から11月上旬に合わせて「里庄まこもたけを味わうスタンプラリー」を開催しており町内外の飲食店や販売店で美味しいまこもたけ料理を食べたり、新鮮なまこもたけを購入したりすることができます。



里庄まこもたけキャラクター "まこりん"

まこもたけ

Makomotake

新しい産業となるまこもたけさまざまな料理につかえ、おいしくてヘルシーな特産品